

## 第68回倫理委員会報告

【日時】2014年10月11日（土）午後4時15分～午後5時30分

【場所】つばさ薬局会議室

【出欠】委員 歯科医師1、宗教家1、弁護士1、医師2、事務局3

【議題】

1. 第67回委員会（14. 8. 9）報告について

承認した。

2. 迅速審査報告

1) 「高齢者進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するドセタキセル単剤療法とカルボプラチン・ペメトレキセド併用後ペメトレキセド維持療法のランダム化比較第Ⅲ相試験」研究計画書改訂について

——呼吸器科 医師

⇒改訂につき事務局承認とした。この内容について改めて報告あり、委員会としても承認した

3. 利益相反（COI）についての検討

事務局で作成した利益相反管理についての倫理委員会の見解を提示し議論した。

【意見】

- この提起は、倫理上の問題への意識づけを目的としている。
- 高額医療機械を買った場合、機械を使うように診療が影響を受けることがあるのか。  
→ないわけではない。例えば、新しいCTを購入したらそのCTを使ってみたくてオーダーすることもあるかもしれない。
- ボールペンやメモ帳を製薬会社から受け取ったというのは、周りからは判断できないのではないのか。自己申告になるのか。  
→（3）の日常診療及び業務便益に関わるCOIについては、自己申告。普段から倫理問題を含んでいることを意識して行動することを求めている。
- 以前に増して各メーカーも利益相反について開示しないとイケない雰囲気になっている。
- 私的なものでも高額のものは申告してもらうべきである。

【修正・確認事項】

<4-（2）医薬品・医療材料の採用及び医療機器の購入に関わるCOI>

- ①～④の文言をひとつにまとめる。

<4-（3）日常診療及び業務便益に関わるCOI>

- 「以下の内容については、常識の範囲内において許容する」

⇒「～許容されるが、倫理問題を含んでいるということは意識する必要がある。度を超しているものは報告することが望ましい。」へ修正

- （3）に関して詳細のルールについては、各事業所で検討する必要がある。
- ④～⑦は程度によっては（2）へ組み込む。

⇒本会議で確認した点を修正し次回会議で再度提起する。

**\*次回委員会日程**

第69回委員会：2014年12月20日（土）午後3時より病院カンファ1

第70回委員会：2014年2月14日（土）午後4時よりクリニック1号館3階患者教室

以上